

## Y子さん

病名：偽痛風、脊柱管狭窄症

相談内容：体力がおち、飲み込みが悪くなった。食事に時間がかかる。食べられるものがウィダーインゼリーなどに限られてきた。

支援内容：食べやすく、栄養のあるもので、サンプルの紹介。

水分ゼリーの作り方を紹介

日常のおかずから、ミキサー食にするコツを伝授。

ご家族様の感想：とても助かった。ミキサーの使い方も教えてもらって食べられるものが増えた。自費契約してでも続けてきて欲しい。自費契約しました。

## 〇さん

病名：ALS

相談内容：嚥下機能に合わせた食事形状の指導。短時間でコクのある調理の工夫等を知りたい。(ヘルパーにアドバイス)

支援内容：本人の嚥下機能評価。調理方法をヘルパーにアドバイス。(調味料の使用など)

ご家族様の感想：短時間でおいしく料理できる方法を指導していただき、とてもおいしく食事が出来た

紹介内容は一部です。御興味のあるかたは、**ゆにしあ**または、当事業所にご連絡下さい。

### ゆにしあから

コメントよせて頂ました(๖)

『栄養支援室ゆにしあは、療養者の方々とご家族が食と栄養について適切なサービスを受けることが出来る様な地域環境を目指しています。食サポートを通して、ご利用者様やご家族様は日々の生活に困っている事が多く見えてきました。しかし、「治らないから(病気だから)・・・」「歳だから・・・」とあきらめてしまう事が殆んどのように思います。そんな中で、その思いに一番気づいているのが訪問看護師の皆様多と感じました。一緒に関わりを持たせていただく上で、信頼のある皆様からのご紹介があるからこそ、ご本人様やご家族様は不安なく食サポートを受け入れてくださっています。食と栄養は、生活の土台です。訪問看護師の皆様の日々のケアの効果を最大限に活かすためにも、微力ながら食の面からサポートさせて頂きたいと思っております。』



地域とあなたのかかりつけ栄養士!

一般社団法人ゆにしあ

栄養支援室ゆにしあ

〒990-0007 山形県山形市沼の辺町 10-26

TEL&FAX 023-666-6244

E-mail [info@uni-sia.org](mailto:info@uni-sia.org)

web サイト <http://uni-sia.org/>

\*:,:,\*:,:,\*:,:,\*:,:,\*:,:,\*:,:,\*:,:\*:  
: